

神奈川県立三ツ境養護学校における学校運営協議会開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催した。

審議会等名称	神奈川県立三ツ境養護学校 第1回学校運営協議会		
開催日時	令和2年5月25日(月)		
開催場所	※ 書面開催		
出席者	運営協議会委員8名(本校校長を含む) 事務局教職員12名(管理職、事務長、総括教諭・教諭他)		
次回開催予定日	令和2年10月26日(月)		
問い合わせ先	教頭 野呂 隆 電話 045-365-3711		
下欄に掲載するもの	・ 議事録	議事概要とした理由	
○会議経過 (資料での確認とアンケートによる意見聴取)	<p>1 学校運営協議会委員委嘱について</p> <p>2 学校運営協議会 会長選出、承認について 承認</p> <p>3 職員自己紹介について</p> <p>4 平成31年度学校評価報告書(実施結果)について 承認</p> <p>5 令和元年度進路状況報告について</p> <p>6 令和2年度学校教育計画 グランドデザイン、学校評価報告書(目標設定)について 承認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年度学校評価報告書(目標設定)「カリキュラムマネジメントの視点を踏まえる」ことが、本校の教育課程が学習指導の課題解決にどのように活かされるのか。学びの系統性という点では、知的障害教育部門の場合、中学における特別支援教育とのつながりも検討する必要がある。 ・ 「インクルーシブ教育の推進を図る」方策として、情報共有、理解推進にとどまらず、教員の専門性を活用する場面や方法を考えるとよい。「教材教具」の情報発信も寄与するのではないか。 ・ 学校教育計画「4年間の目標と主な施策」と学校評価報告書「1年間の目標と具体的な方策」は、文言上でも分かりやすく関連性を感じられる記述であることが望まれる。 ・ 視点毎に、主として担当者を明確にすることで、課題や達成状況が見やすくなり、実施結果の確認が容易になる。 ・ 令和2年度目標設定の教育課程でICT等の活用を充実等、時代に応じた内容を児童・生徒に合わせた方法で実施できるとよい。休校時にも活用できる。 ・ 学校教育目標にある豊かな心と健やかな体を育む、教育活動に邁進してほしい。 ・ 小学部の段階から将来を見据えた取組みをされてきている。相談カード等も用い連携が大切にされている。保護者や児童・生徒と取組みについて共有を大切にす姿勢は素晴らしいと感じた。 <p>7 意見聴取</p> <p>(1) 本校児童・生徒の校外での活動で御協力いただけること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種奉仕活動。児童相互の交流も、感染症が収束すれば行いたい。 ・ 要望があれば施設での受け入れを検討(洗車・清掃等) ・ 活動内容や生徒の作品の展示場所の提供(区役所2階 ホール等) ・ 本協議会内でも一緒に検討していきたい。 <p>(2) その他</p> <p>○ICT活用の例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講義系科目(ナレーション付きパワーポイント) 演習、実習系科目(ZOOM)・LINE WORKSでの情報共有。ZOOMでの諸会議。 利点 繰り返し視聴でき、対面より細かな部分まで理解できる。 課題 通信環境のばらつきへの対策が必要。著作権や個人情報守秘が課題。 ・ 校外での学習が難しい際や訪問級での学習等、タブレットを活用(動画、写真等)することで地域の様子等を知ることや、どこでも学べる環境ができる。 ・ 特別支援学校等において、個々の能力に応じたICTの活用は有効な効果が期待 		

	<p>できると思うがコストも大きい。</p> <p>○オリパラへの取組みとして考えられること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状では色々な制約があるが、子どもたちと共にポッチャを行うことでパラスポーツへの興味と理解を深めたい。 ・スポンサー契約を結んでいる団体と、三ツ境養護学校とコラボ等できるものがあれば相談してほしい。
<p>会 議 資 料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度 第1回学校運営協議会 開催要項 ・令和2年度 学校運営協議会委員名簿 ・神奈川県立特別支援学校の学校運営協議会設置要綱 ・学校運営協議会と2つの部会 ・平成31年度 学校評価報告書（実施結果） ・令和2年度学校教育計画 グランドデザイン 学校評価報告書（目標設定） ・令和元年度進路状況報告 ・ご意見アンケート ・令和2年度三ツ境養護学校職員紹介